

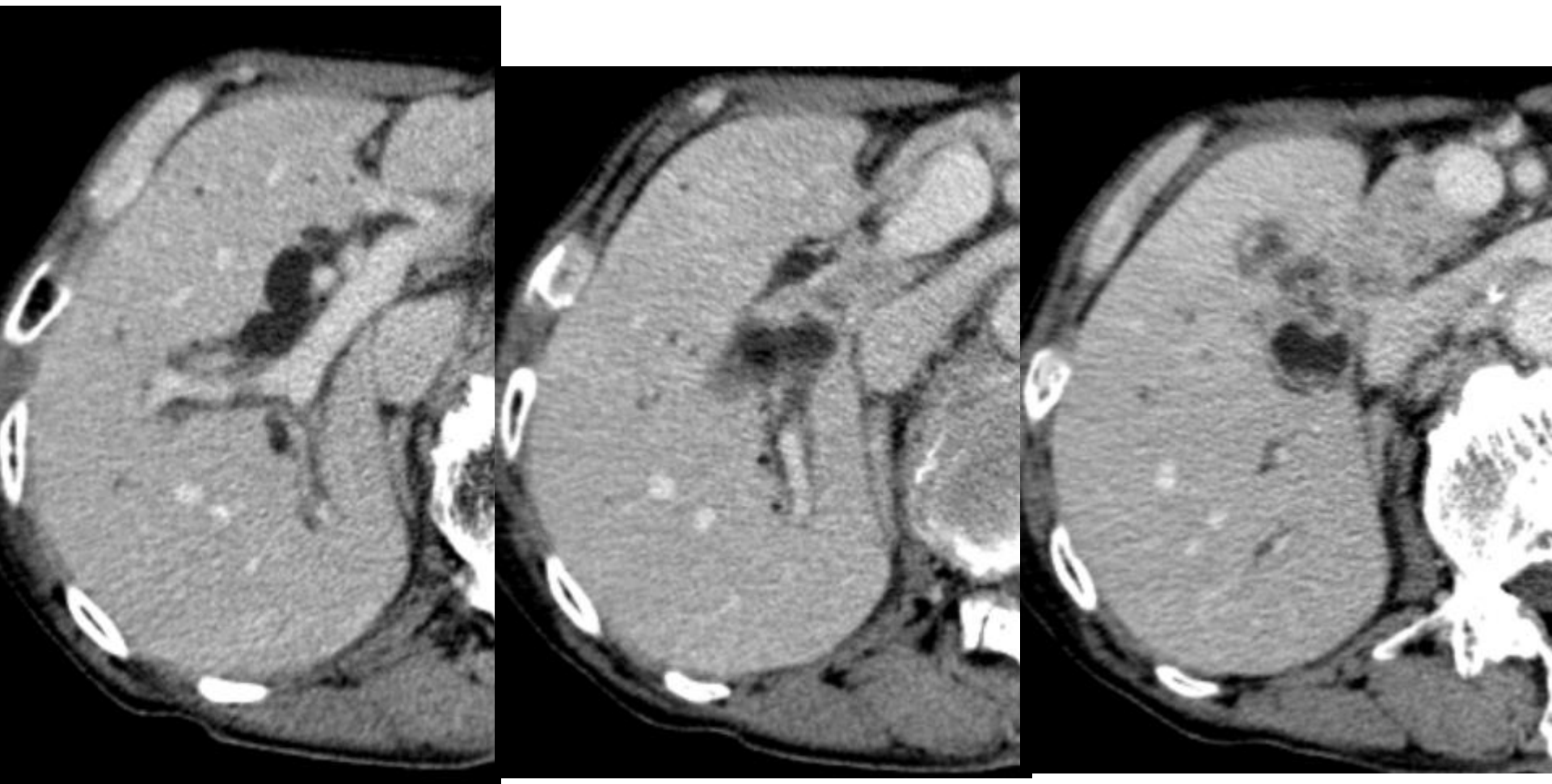
第30回那須IVR研究会

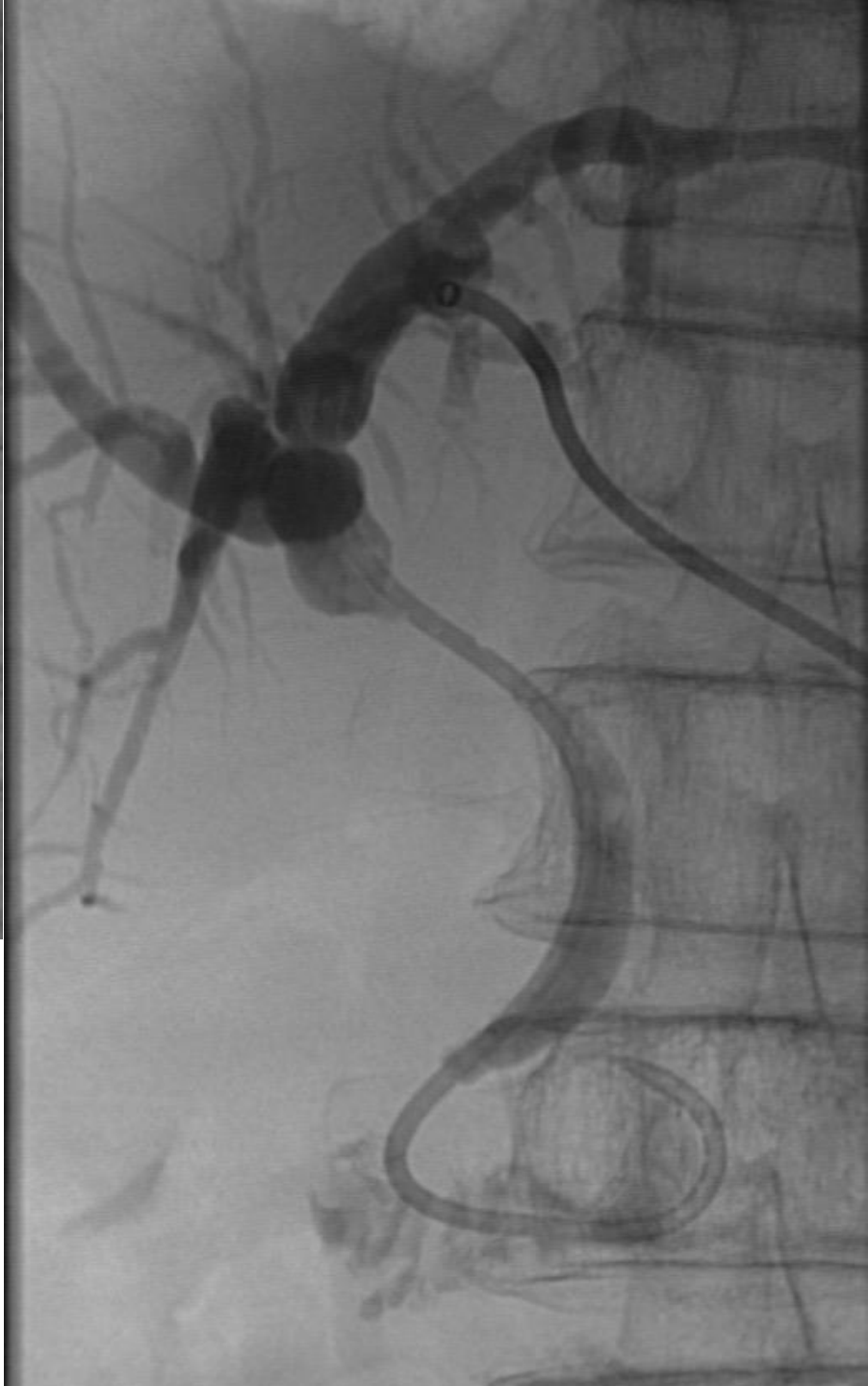
PTCD後アミラーゼが上昇した 2例（1例目）

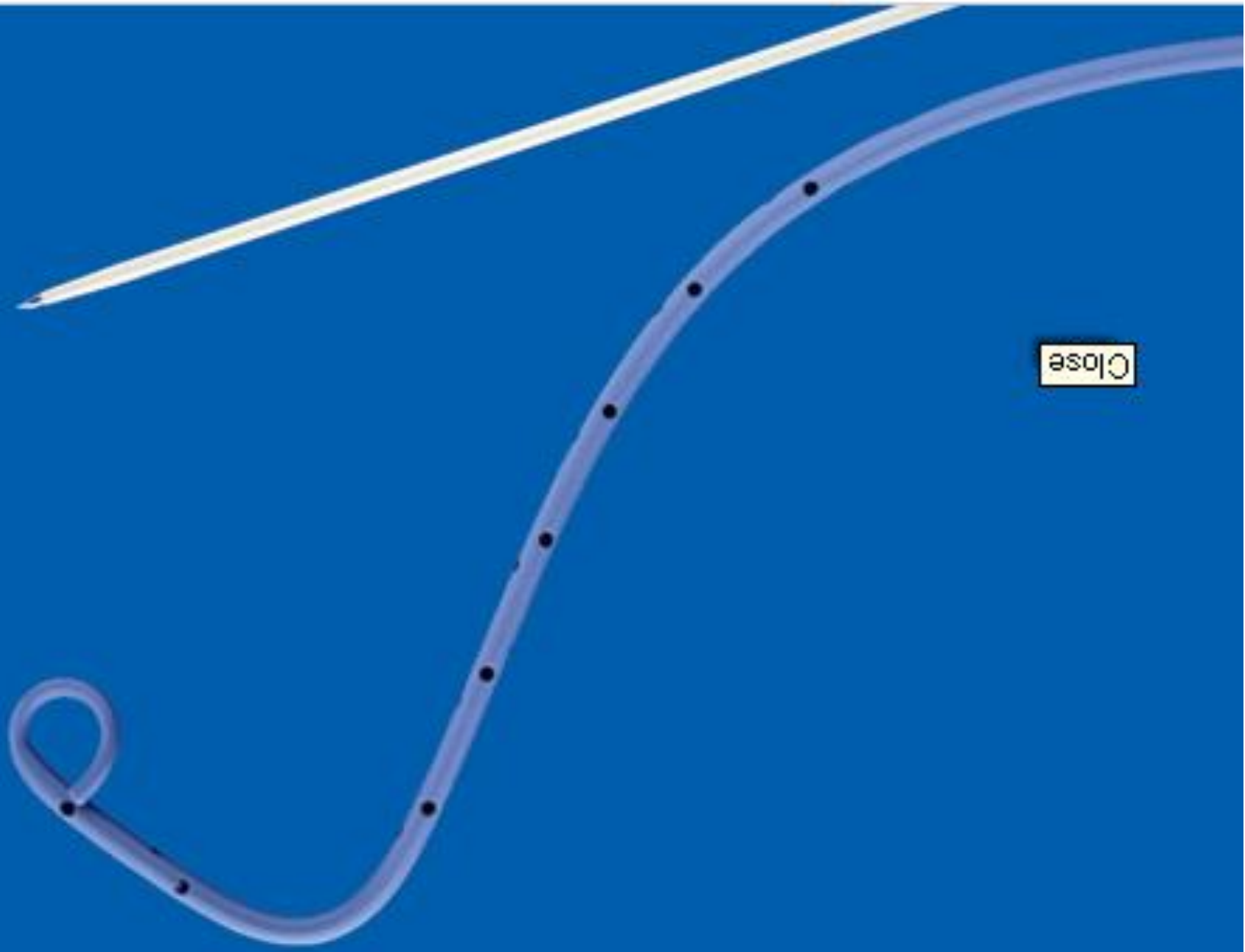
H22.11.6

大田原赤十字病院 水沼 仁孝

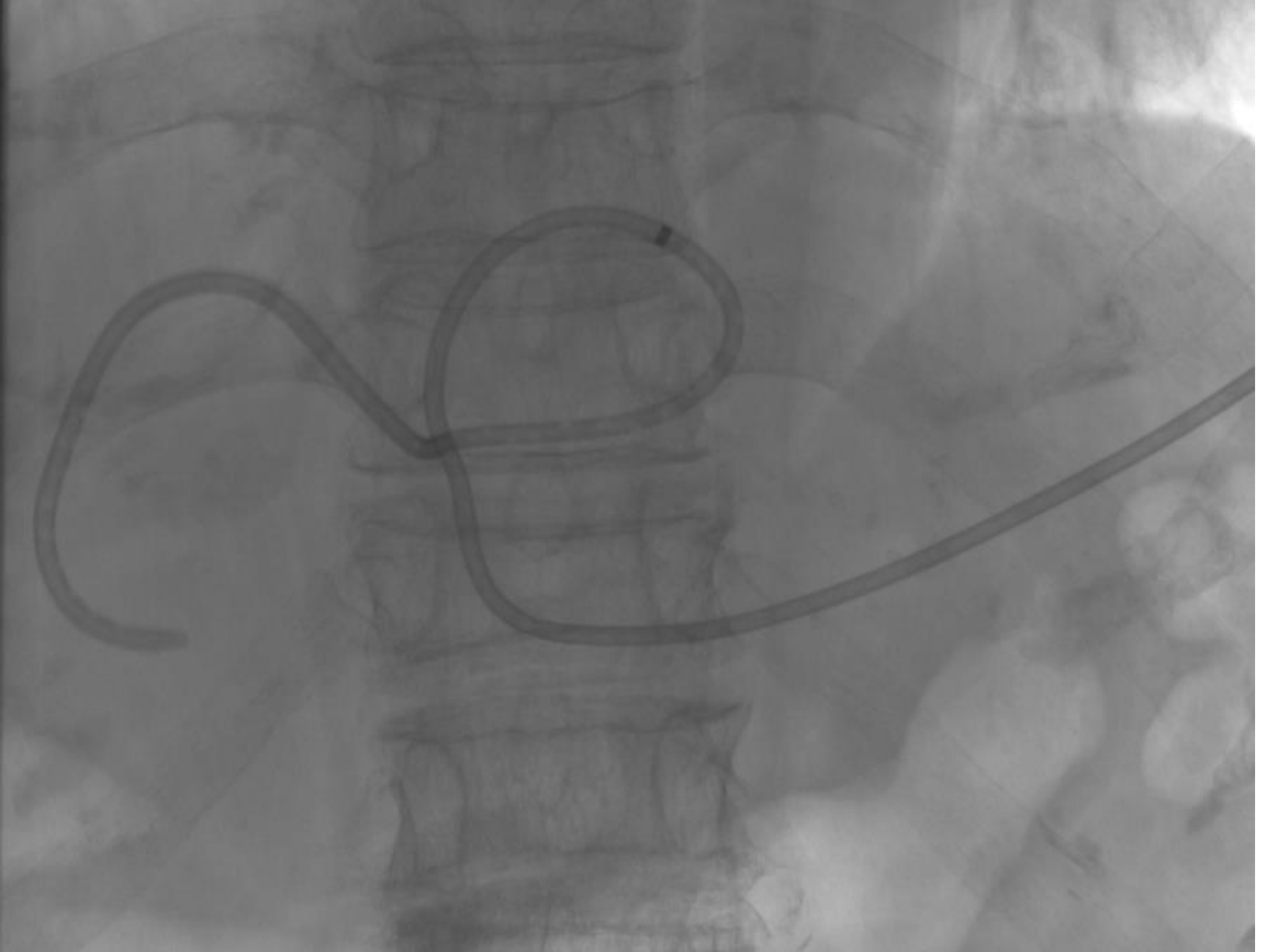
胆囊癌橫行結腸浸潤

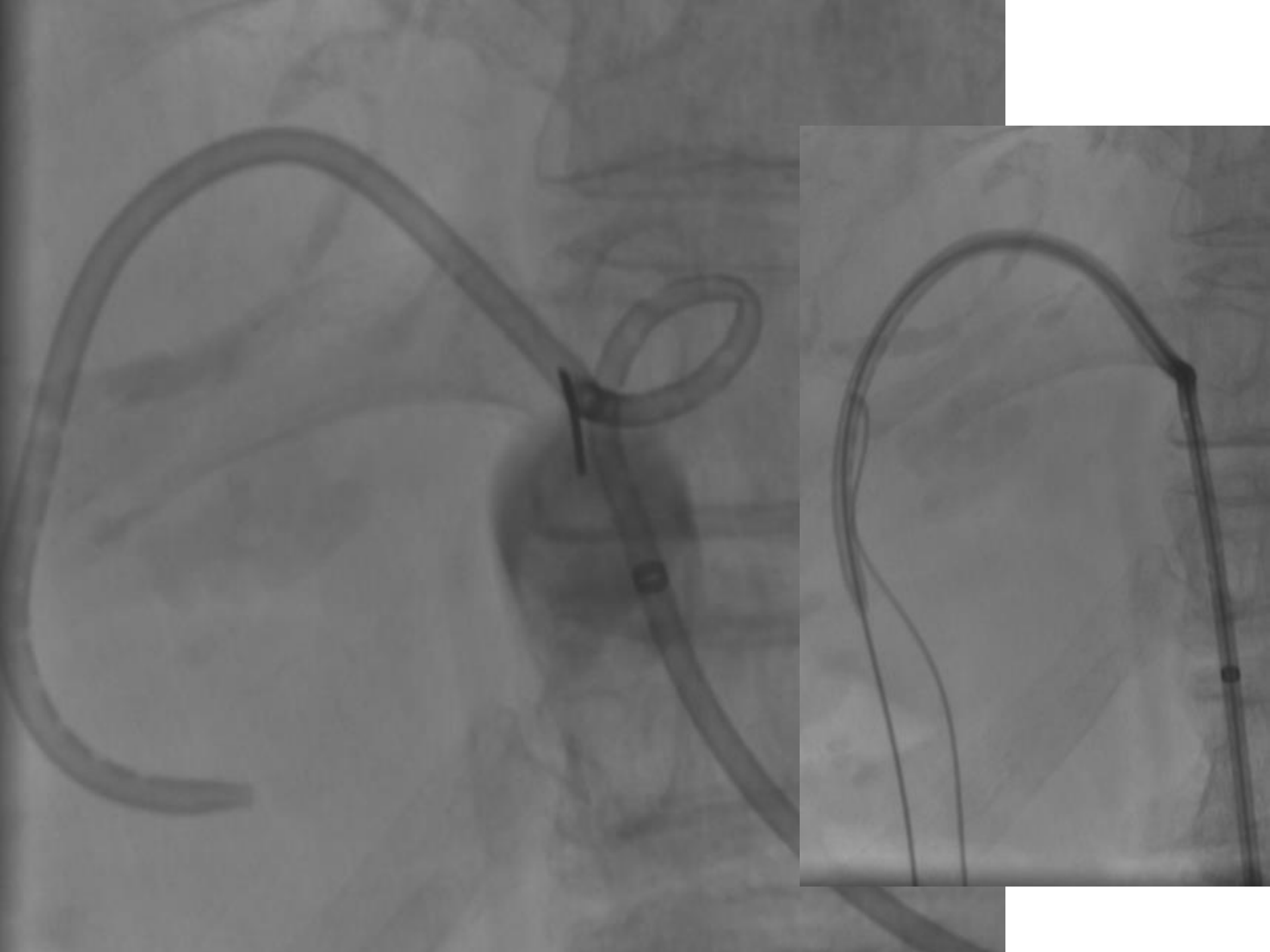


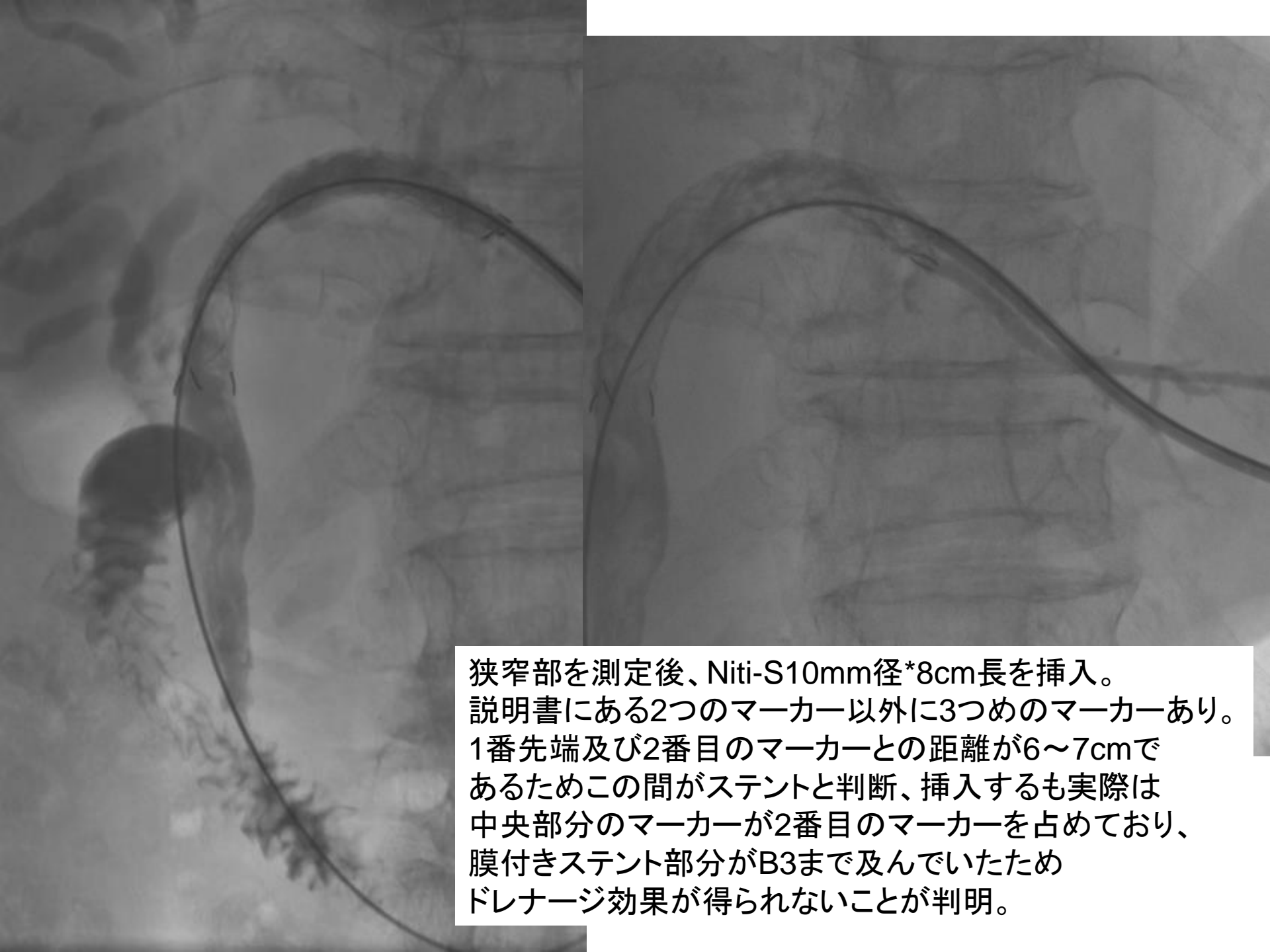




Close







狭窄部を測定後、Niti-S10mm径*8cm長を挿入。
説明書にある2つのマーカ以外に3つめのマーカあり。
1番先端及び2番目のマーカとの距離が6~7cmであるためこの間がステントと判断、挿入するも実際は中央部分のマーカが2番目のマーカを占めており、膜付きステント部分がB3まで及んでいたためドレナージ効果が得られないことが判明。

胃癌術後再發閉塞性黃疸



2010/10/24

腎瘻造設





2010/10/29



2010/11/01

PTCD後 AMY↑

• Date	T-Bil	AMY
• 10/31	6.7	589
• 11/01	PTCD	
• 11/02	3.1	545
• 11/04	2.3	1259





